

## 【NEWS RELEASE】

2019年5月16日

SMBC日興証券株式会社

ANAホールディングスのソーシャルボンド引受けのお知らせ

SMBC日興証券株式会社は、この度、ANAホールディングス株式会社(代表取締役社長:片野坂 真哉、本社所在地:東京都港区)がエアラインとして世界初、国内の一般事業会社として日本初の発行となるソーシャルボンド<sup>※1</sup>(以下「本ソーシャルボンド」)の引受けにおいて、事務主幹事及びソーシャルボンド・ストラクチャリング・エージェント<sup>※2</sup>を務めることになりましたのでお知らせいたします。

ANAグループは、持続的な成長と価値創造に向け、ESG 経営をその中核に据え、経営の重要課題として「環境」「人権」「ダイバーシティ&インクルージョン」「地域創生」の4項目を掲げており、これらに適切に対応することで、「社会的価値」と「経済的価値」を同時に創出し、企業価値の向上を図っています。また、国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献することを責務として捉えており、2018年10月には「環境」への取り組みとしてグリーンボンドを発行しましたが、今般、「ダイバーシティ&インクルージョン」への取り組みとして、お客さまへの「ユニバーサルなサービス」の提供及び従業員へのユニバーサル対応にかかる設備投資資金を使途とするソーシャルボンドを発行します。

ANAグループでは、2017年に障がい者や高齢者を含めたすべてのお客さまに、より安心・快適に飛行機をご利用いただくため、「ユニバーサルなサービス」のポリシーを定めており、2020年とその先の日本社会のさらなる発展を見据えて、現在その取り組みを強化しています。また、従業員へのユニバーサル対応に関しては、2015年の同社の「ダイバーシティ&インクルージョン宣言」の通り、社員の多様性を大切にするという考え方のもと、障がい者、LGBTを含めた多様な人財の活躍を支えるために、事業所施設・設備の環境整備を進めています。

当社では、昨年9月に資本市場本部内に「SDGs ファイナンス室」を新設する等、環境問題や社会問題の解決に資するファイナンスニーズの捕捉及びESGの推進に積極的に取り組んでおります。この度の国内の一般事業会社で初となるソーシャルボンドのストラクチャリング・エージェントとしての関与は、当社におけるソーシャルボンド及びSDGsファイナンスに係る知見を示すと同時に、日本におけるESG投資、ソーシャルボンドを含むSDGsファイナンス市場の更なる発展に繋がるものと自負しております。また、本ソーシャルボンドの引受けを通じて、当社はSDGsの掲げる「住み続けられるまちづくりを」、及び「人や国の不平等をなくそう」の目標達成に貢献していきます。

いっしょに、明日のこと。  
Share the Future

SMBC日興証券

当社は「いっしょに、明日のこと。」をブランドスローガンに、今後も引き続きお客さまを中心に考え、より高い価値を提供し、信頼と安心をお届けしてまいります。

※1 社会課題解決に資する事業の資金を調達するために発行する債券。ANAホールディングスは、ソーシャルボンドの発行のために「ソーシャルボンド原則(The Social Bond Principles)2018」に即したソーシャルボンドフレームワークを策定しました。なお、ソーシャルボンドに対する第三者評価として、株式会社日本格付研究所(以下「JCR」)より、「JCR ソーシャルファイナンス評価」において、最上位評価である「Social1」の評価を取得しております。

※2 ソーシャルボンドのフレームワークの策定及びセカンドパーティーオピニオンなど外部の第三者評価の取得に係る助言等を通じて、ソーシャルボンドの発行支援を行う者。

### 【今回発行されるANAホールディングス株式会社第37回無担保社債(ソーシャルボンド)の概要】

名称	ANAホールディングス株式会社第37回無担保社債(社債間限定同順位特約付)(ソーシャルボンド)(別称:ANAホールディングスソーシャルボンド)
年限	7年
利率	0.270%
発行額	50億円
条件決定日	2019年5月16日
払込日	2019年5月22日
償還日	2026年5月22日
JCRソーシャルファイナンス評価	Social 1(最高評価)
取得格付	A-(R&I) A(JCR)
事務主幹事	SMBC日興証券株式会社
ソーシャルボンド・ ストラクチャリング・ エージェント	SMBC日興証券株式会社

以上

本ニュースリリースは、当社の証券引受けに関する情報を一般に公表するために作成されたものであり、本邦および関連する法域における証券の募集を構成するものではなく、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。